

ちおこらむ Vol.14

地域おこし協力隊コラム

☎ 政策課地方創生担当 ☎23-2129

一緒にデジタルライフを楽しみませんか！

デジタル戦略課に所属している「ちおこ（地域おこし協力隊）」の橋元です。

地域デジタル活用支援が主な活動で、4月に着任してからは、隊員の活動をそばで見て学び、活動するための準備を進めてきました。

ちおこ着任前は、東京でパソコン・スマホ教室のインストラクターをしていましたが、その経験から、デジタル機器の使い方を上達させるために重要なのは「自分なりの楽しみ方を見つけること」だと考えています。

市民の皆さんがパソコンやスマホなどを活用したデジタルライフを楽しめる手伝いをするため、現在は市民団体からの相談を受け付ける「出張！デジタルなんでも相談」という活動を行っています。活動に関する詳細は、ぜひInstagramを見てください。



OSAKICHIOKO_DIGITAL
Instagram

みんなでエコっぺ！

～やってみよう「エコ活」～

☎ 環境保全課環境保全担当 ☎23-6074

～Vol.13「マイボトルを持ち歩こう」～

皆さんは、ペットボトルがどれくらい使われているか知っていますか？

令和3年度の日本国内の清涼飲料ペットボトル出荷本数は241億本で、一人あたりに換算すると、1年間に200本近く使われています。

ペットボトルをリサイクルした場合に比べて、マイボトルを繰り返し使った場合は、CO₂排出量を約88パーセントも削減できます。マイボトルを使うことで、資源の消費とCO₂の排出を減らすことができます。

最近では、マイタンブラーにドリンクを入れてくれるカフェや商業施設などで給水スポットを設けているのをよく見かけます。市役所本庁舎1階市民交流エリアの観光・地域産業PRコーナーにも給水スポットがありますので、利用してください。



▲マイボトルを活用しCO₂削減を！

図書館だより ☎22-0002

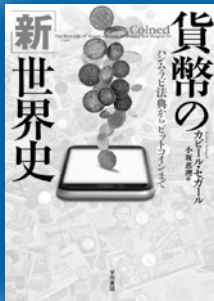
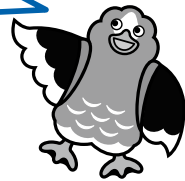
Vol.215 新紙幣発行によせて

7月3日、いよいよ千円、五千円、一万円札の新紙幣が発行されます。世界初の3Dホログラムや、誰にでも分かりやすいユニバーサルデザインなど、新たな技術に期待が高まります。一方で、旧紙幣を手に、以前の改刷について、しみじみと思い返している人も多いのではないのでしょうか。この機会に、お金の歩んできた歴史に触れてみませんか？

おはなし会(絵本などの読み聞かせ)

毎週水曜日 10時30分～11時(対象：0歳～2歳)
毎週土曜日 10時30分～11時(対象：幼児～小学生)

おすすめの本を
読んでみよう!!



『貨幣の「新」世界史』
カビール・セガル 著
小坂 恵理 訳
早川書房 刊

私たちは、なぜお金に翻弄されるのでしょうか。モノの売り買いや貯める以外の価値とは。ウォール街の投資銀行家である著者が、日本を含む25カ国以上を取材し、さまざまな角度から「お金」の魔力と未来の姿に迫ります。



『徳川幕府の資金繰り』
安藤 優一郎 著
彩図社 刊

直轄の土地と鉱山を手にし、日本一の資産家となった徳川家でしたが、増え続ける支出によりやがて財政難に。年貢の徴収方法を見直したり、頻繁な貨幣の改鋳を繰り返すなど、徳川幕府が資金繰りに奔走した歴史を明らかにします。



『お札に登場した偉人たち21人』
河合 敦 著
あすなろ書房 刊

明治14年に日本で初めての肖像入り紙幣に採用された神功皇后から、二千円札に描かれた紫式部、実業家としては初の肖像となる渋沢栄一まで、紙幣に描かれる人物はどのような業績を残したのか楽しく分かります。

大崎市・東京都台東区姉妹都市提携40周年記念式典・交流会が開催されました

5月27日に東京都台東区内において、「大崎市・東京都台東区姉妹都市提携40周年記念式典・交流会」が盛大に行われました。

大崎市から、市民訪問団23人を含む45人が式典および交流会へ参加し、台東区からの出席者44人と合わせて総勢89人で交流を深めました。

式典では相互に記念品の交換を行い、大崎市からは「鳴子こけし二段重ね雛」を、台東区からは「四分ノ一縮尺 伊達政宗公兜」が贈られ、同様に大崎市議会からは「漆絵『森のささやき』」、台東区議会からは「江戸風鈴『風神・雷神』」が贈られました。

これまでの40年間の交流の歴史を振り返るとともに、次なる10年に向けて、相互に交流し、絆を深めていくことを再確認する機会となりました。



▲本市と台東区のさらなる発展を願い、交流を深めました

7月の移動図書館「きらり号」

古川地域	3日(水)・17日(水)	9:45～10:30 清滝地区公民館
松山地域	5日(金)・19日(金)	9:50～10:35 松山駅前区集会所 11:10～11:55 下伊場野水辺の楽校駐車場
	12日(金)・26日(金)	9:50～10:35 松山公民館
三本木地域	5日(金)・19日(金)	13:40～14:25 三本木総合支所駐車場 14:50～15:40 南谷地集会所
	12日(金)・26日(金)	11:05～12:05 鹿島台総合支所駐車場 13:25～14:25 鹿島台公民館 14:55～15:25 旧鹿島台第二小学校
岩出山地域	3日(水)・17日(水)	11:00～11:45 真山地区公民館 13:40～14:25 有備館の森公園駐車場 14:50～15:35 ウジエスーパー岩出山店
	10日(水)・24日(水)	13:30～14:15 あ・ら・伊達な道の駅 14:45～15:30 スーパーセナートラスト岩出山店
	11日(木)・25日(木)	10:40～11:25 鬼首地区公民館 13:05～13:50 中山コミュニティセンター 14:15～15:00 湯めぐり駐車場
鳴子温泉地域	10日(水)・24日(水)	10:10～10:55 鳴子総合支所駐車場 11:20～12:05 川渡地区公民館
	9日(火)・23日(火)	10:35～11:35 大貫地区公民館 13:05～14:00 沼部公民館 14:25～15:20 ウジエスーパー田尻店

※悪天候などの事情で、運行を中止・変更する場合があります。

天地人

熱い台湾パワー

市長コラム

5月に台湾千里歩道協会からの招請で訪台する機会に恵まれました。

「友情の道」協定締結を記念した「記念モニュメント除幕式」と合わせて、台湾東部地震への支援金贈呈、政府・自治体幹部との懇談、誘客プロモーション、地元産品のPR、半導体企業のリサーチに努めてまいりました。

台湾は好景気に沸いており、ますます親日的で明るい人が多いと感じられました。

コロナが一定の収束に向かう中、台湾をトップに訪日観光客が急増中であり、雪や温泉、食や伝統工芸、自然や文化の宝庫宮城・東北の出番です。

台湾の大手半導体企業が熊本県に続き宮城県大衡村に進出し、令和9年稼働に向けて動き出しました。

災害やコロナで落ち込んでいた宮城・東北にとって、計り知れない経済効果が期待されており、これらの千載一遇のチャンスを生かすために、本市

では新年度から、庁内にプロモーション担当を配置、半導体・産業立地推進室を設置、官民での産業推進機構の開設など体制を強化して、環境整備に対応しております。

観光振興に向けた取り組みとしては、インバウンドや教育旅行の誘客、高付加価値化と広域連携を推進してまいります。

半導体企業進出に伴う対応としては、物流・通勤対応のための交通アクセスの向上と関連産業等の受け皿となる事業用地の確保、海外からの従業員および家族への住宅提供、日本語学校開設と多文化共生社会づくり、地域医療拠点施設としての大崎市民病院の拡充、さらに、地場企業の人材確保支援・人材育成などを積極的に推進し、台湾特需を新たなまちづくりのエネルギーにしてまいります。

大崎市長 伊藤康志

